

## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 24 日作成)

小委員会名	情報設計小委員会	主 査 名：湯本 長拍 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)	委員長名：大原 一興 主 査 名：山田 哲弥
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築環境設計に関わる情報と方法を考える (設計の在り方と情報の考察)</li> <li>1. 『建築の予言』出版フォローと新規研究テーマ (空間革命) への準備 (委・WG)</li> <li>2. 出版フォローと研究背景激変の追跡研究 (委・WG・シボ・講習会)</li> <li>3. 設計情報と設計方法の変化の追跡まとめ (委・WG・シボ・講習会)</li> <li>4. 新規出版『設計目標の自律的決定過程と設計情報・設計方法(WG のつかい方)』</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 有り (応募無し) 湯本長伯 (神戸大学)、松本文夫 (東京大学)、村上晶子 (明星大学)、石田壽一 (東北大学)、伊藤雅春 (愛知学泉大学)、宇都宮雅人 (伊藤喜三郎建築設計)、遠藤勝勸 (遠藤勝勸設計室)、小田恵介 (東西建築サービス)、大森葉月 (NASCA)、加茂紀和子 (名古屋工業大学)、佐藤淳 (東京大学)、松本正富 (京都橋大学)、連健夫 (連健夫建築研究室/早稲田大学)、米田正彦 (フォーリウム/日本大学・明星大学) <14 名>	
設置 WG (WG 名：目的)	・「建築の予言企画普及」WG：すでに準備中の出版物『建築の予言』を刊行し、関連シンポジウムや校正等のフォローを行う	
2016 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無： 有 委員会 HP アドレス： <a href="http://hw001.spaqs.ne.jp/ymtn031228/ynt/000/infoD12.html">http://hw001.spaqs.ne.jp/ymtn031228/ynt/000/infoD12.html</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画/幹事会等打合せを含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	「建築の予言」/鹿島出版会
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	見学研究会 現代日本の美術館博物館・今後の回生の方向性 参加者数 31 名 (資料名) 熱海MOA美術館の見学と研究会
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 学会出版に 9 年間取り組んで来たが、内容の議論にかなりの時間を要した 2. 出版に時間を要したため、今季、委員会活動が若干遅れている 3. 次段階活動への準備は予定通り進んでいるので、応分の成果を期待できる
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員会への出席人数も常に 10 数名在り、活発な活動が行えている 2. 『統計資料研究』から始まった活動を、再度根本的に設計する段階にある 3. 社会背景の激変を空間革命と呼び、研究課題の中心に据える準備が整う